

League communication EHIME

[発行所]

愛媛県看護連盟

松山市道後町2丁目11-14
TEL(089)923-1595

発行責任者 吉田 昭枝

連盟 あいひめ

平成28年度 愛媛県看護連盟通常総会 ならびに特別講演会

と き 平成28年6月19日(日)
10:00~12:00

ところ (公社)愛媛県看護協会
看護研修センター 2階 大研修室
松山市道後町2丁目11-14
TEL089(923)1287

~プログラム~

- 9:30 開場・受付
9:50 オリエンテーション
10:00 開 会
物故会員へ黙祷
あいさつ
愛媛県看護連盟会長 吉田 昭枝
(公社)愛媛県看護協会会長 大西満美子
来賓祝辞(来賓紹介)
祝電披露
- 10:30 **特別講演会**
講 師:あべ俊子衆議院議員
テーマ:「現場の声を政策に生かす道のり」
- 11:00 議長団選出
報告事項
1. 通常総会報告
2. 役員会報告
3. 日本看護連盟関係会議報告
4. ブロック別都道府県会長会議報告
5. 都道府県別会議報告
6. 活動報告
7. 支部報告
8. 広報委員会報告
9. 若手の会報告
10. 60周年記念誌編纂委員会報告
11. 平成27年度決算報告
12. 平成27年度監査報告
- 11:30 **提出議題**
1. 平成28年度スローガン(案)について
2. 平成28年度活動計画(案)について
3. 平成28年度収支予算(案)について
4. 役員改選(案)について
5. その他
綱領宣言
連盟の歌斉唱
- 12:00 閉 会

ご挨拶

会 長 吉田 昭枝

平成28年度が動き始めました。

新年度は毎回のことですが各施設では新規採用者を迎え、慌しさの中にも新たな気持ちで出発されていることと思います。

連盟会員のみなさまには日頃より、会員としての活動にご理解とご協力をいただきまして、ありがとうございます。

本国会で公職選挙法の改正が行われました。従来、期日前投票では、より投票しやすいよう、商業施設でも投票が可能でした。それが、次期選挙からは、投票当日にも駅や商業施設でも可能となります。選挙への関心をより高める良い方策の一つだと考えます。

私の尊敬する中山洋子先生(高知県立大学大学院看護研究学科 特任教授)は、「看護職は、たとえ住民と共であっても、政策の決定プロセスに関与できなければ、住民の力にはなれない」と言われています。看護政策なしにしては、看護の現場を改善できませんし、地域住民の力にはなれないと思います。政策決定の場に参画しなければ看護の課題解決にも至りません。そのためには「政治の力」が必要です。

「たかがい恵美子」議員は、現場のことをよく理解され実績もある方です。会員皆様の熱いエネルギーを熱伝導で広げていきましょう。

看護職の 未来を創るのは 私たちです

受章おめでとうございます

平成28年度春の叙勲

瑞宝双光章

今泉曙美様 (元市立八幡浜総合病院看護科長)

瑞宝单光章

青芝映美様 (元国立病院機構呉医療センター看護部長)





やりがい

たかがい
いきがい

第88代

自民党女性局長就任

5月1日に たかがい恵美子先生が 来県されました



たかがいブルーの快晴の空の下
参加者401名でたかがい議員を応援しました。

平成28年度 愛媛県看護連盟活動計画(案)

重点目標

- ① 会員は第24回参議院選挙に必ず投票する
 ② 確かな政策実現力を持つ ③ 強力な集票力を持つ ④ 多くの人材提供力を持つ

日本看護連盟		愛媛県看護連盟
区分	目 標	内 容 ・ 目 標 等
政治力の強化	確かな政策実現力を持つ	<ul style="list-style-type: none"> ・アンフィニ、ウィークリー、メールマガジンの活用 ・看護を支援する国会・地方議員・地域住民との日常関係を強化する ・5,500人の会員確保 ・地方選出国會議員と連携強化(各セミナー等に役員が出席)
	多くの人材提供力を持つ	<ul style="list-style-type: none"> ・「現場の声」を活用し地方議員との連携強化と拡大 ・えひめ地域リーダー育成塾への参加
組織の強化・拡大	強力な集票力を持つ	<ul style="list-style-type: none"> ・目標達成を意識した活発な活動(愛媛獲得目標1万票以上) ・県及び支部毎の選挙戦略実現活動(アンケート結果から) ・各支部長はリーダーが役割を果たせるよう支援する ・中四国ブロックポリナビワークショップ開催(香川県、5月28日 若手会員で未参加者が参加) ・看護管理者教育(11月ごろ) ・学生会員の獲得と育成の継続 ・支援団体へ看護政策を説明し、理解を得る ・5月1日、「決起大会」の成功
	自律した会員を育成する	<ul style="list-style-type: none"> ・基礎研修 ・続・基礎研修 ・リーダー研修 ・中四国ブロック看護管理者・教育者政策セミナー開催(高知県、12月3、4日 未参加の管理者の参加) ・教育主催及びその他の研修に会員・非会員の参加 ・若手会員研修・一般会員研修・賛助会員・OB懇親会等
	活発な情報流通	<ul style="list-style-type: none"> ・連盟通信えひめ、支部だよりの発行 ・ホームページの内容の充実や的確な更新 ・国政における看護職議員の活動報告
組織の適正な運営管理	<ul style="list-style-type: none"> 1. 施設・支部・都道府県・本部・協会の一連した組織活動を推進する 2. 事務局の運営を適正に行う 	<ul style="list-style-type: none"> ・本部総会への出席 ・全国会長会への出席 ・県総会開催 ・県役員会、支部役員会、リーダー会の開催 ・県別会議の開催 ・月次報告書提出 ・収支報告書作成 ・全国共通収支管理システム、会員管理システムの活用
会員の福祉	<ul style="list-style-type: none"> 1. 慶弔への対応 2. 東日本大震災・各地の激甚災害への対応 3. 諸問題への対応 	<ul style="list-style-type: none"> ・規約に基づき対応する(災害見舞、物故者への弔意、受章(表彰)者へのお祝い、その他) ・団体傷害保険加入 ・連盟本部への連絡 専門家と相談のうえ、速やかに問題解決する

平成28年度予算(案)

収入の部

収入の部	28年度予算 (案)	27年度予算	対前年度 予算増減	備 考	27年度決算	対前年度 予算増減
会 費(一般)	16,500,000	16,500,000	0	5,500名	16,107,000	393,000
(賛助)	100,000	100,000	0	100口	106,000	△6,000
助 成 金	15,000,000	14,000,000	1,000,000		18,455,920	△4,455,920
研修会参加費	100,000	100,000	0		132,500	△32,500
預 金 利 子	10,000	10,000	0		8,474	1,526
雑 収 入			0		19,090	△19,090
計	31,710,000	30,710,000	1,000,000		34,828,984	△4,118,984
前年度繰越	35,475,396	37,031,875	△1,556,479		37,031,875	0
収 入 合 計	67,185,396	67,741,875	△556,479		71,860,859	△4,118,984

支出の部

支出の部	28年度予算 (案)	27年度予算	対前年度 予算増減	備 考	27年度決算	予算残額
総 会 費	1,000,000	1,000,000	0	年1回	819,173	180,827
役 員 会 費	7,000,000	7,000,000	0		4,068,359	2,931,641
リーダー会費	6,000,000	6,000,000	0	リーダー会 若手会	2,608,326	3,391,674
会議諸費計	14,000,000	14,000,000	0		7,495,858	6,504,142
広 報 費	2,000,000	2,000,000	0	年3回発行	892,599	1,107,401
組織対策費	23,000,000	23,000,000	0	出張旅費 活動費	13,877,737	9,122,263
教 育 費	6,000,000	6,000,000	0	県主催研修	923,109	5,076,891
渉 外 費	2,000,000	2,000,000	0	慶弔費 他団体会費	217,404	1,782,596
支部助成金	3,000,000	3,000,000	0	1支部20万円	1,733,000	1,267,000
事業費計	36,000,000	36,000,000	0		17,643,849	18,356,151
人 件 費	9,000,000	9,000,000	0	事務職員給料手当	8,481,704	518,296
光 熱 水 費	260,000	260,000	0	看護協会へ	260,000	0
備品・消耗品費	2,000,000	2,000,000	0	印刷関係他	964,602	1,035,398
事 務 所 費	3,000,000	3,000,000	0	郵送料 電話代他	1,539,450	1,460,550
運営維持費計	14,260,000	14,260,000	0		11,245,756	3,014,244
支 出 計	64,260,000	64,260,000	0		36,385,463	27,874,537
予 備 費	2,925,396	3,481,875	△556,479		3,481,875	0
支 出 合 計	67,185,396	67,741,875	△556,479		39,867,338	27,874,537
次年度繰越					35,475,396	

平成28年度 日本看護連盟通常総会

会場 ザ・プリンス パークタワー東京
 日時 平成28年6月14日(火)

通常総会 13:00~15:20

決起大会 15:30~17:00

都道府県看護連盟会長・副会長・幹事長・支部長合同会議 17:30~18:30

平成28年度 日本看護連盟通常総会代議員名簿

No.	氏名	支部	役職名	施設名
1	竹田 いよ子	中予8	県監事	おおぞら病院
2	亀岡 玉子	中予5	県監事	道後温泉病院
3	毛利 智恵美	新居浜1	幹事	十全看護専門学校
4	山崎 峰子	新居浜2	幹事	循環器科林病院
5	守屋 昭子	新居浜2	幹事長	住友別子病院
6	三島 栄里子	西条	幹事	済生会西条病院
7	福本 和枝	今治	幹事長	済生会今治病院
8	松岡 早苗	中予1	オブザーバー	愛媛県立中央病院
9	川本 和子	中予1	リーダー	(公社)愛媛県看護協会
10	渡辺 まゆみ	中予2	幹事長	済生会松山病院
11	善家 新一	中予3		松山ベテル病院
12	高本 美紀	中予4	幹事	松山記念病院
13	日野 貴嗣	中予4	リーダー	くろだ病院
14	節安 由美加	中予5	幹事	奥島病院
15	川添 導信	中予6		松山赤十字病院
16	倉橋 千秋	中予7	幹事	松山リハビリテーション病院
17	参田 善之	中予7		中川病院
18	三笠 照美	中予8		松山市民病院
19	三井 稲子	中予8	幹事	松山市民病院
20	矢野 由紀子	教育		河原医療大学校
21	正木 由美	南予1	オブザーバー	鬼北町立北宇和病院
22	川口 加代子	南予1		宇和島徳洲会病院
23	土居 敦子	南予2	幹事長	自宅
24	西本 美知子	南予2	幹事	ひらやま内科・呼吸器内科クリニック
25	大戸 五百子	南予3	オブザーバー	愛媛県立南宇和病院

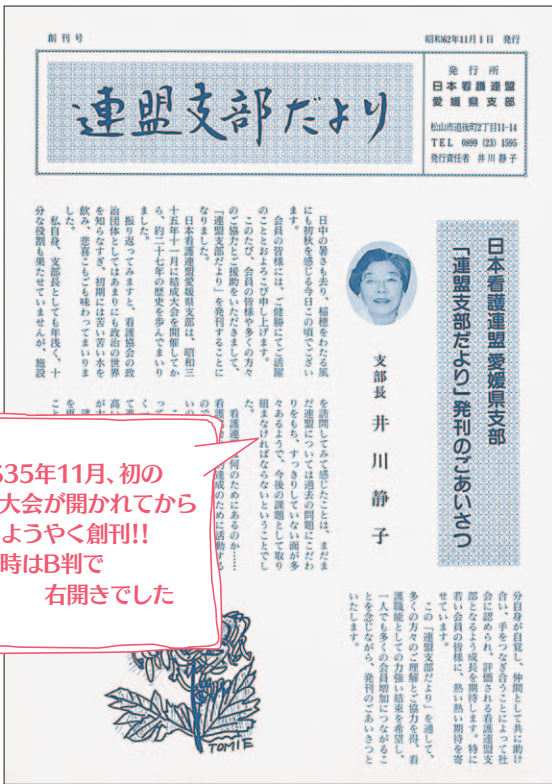
一般参加者(支部長等)

No.	氏名	支部	役職名	施設名	No.	氏名	支部	役職名	施設名
1	村上かなえ	南予3	副会長 支部長	自宅	9	永江 隆	中予3	支部長	道後ベテルホーム
2	巻田すみ子	中予4	県幹事長	和ホスピタル	10	坂本 謙二	中予4	支部長	松山記念病院
3	八木やよい	新居浜1	支部長	十全総合病院	11	泉 恵美子	中予6	支部長	松山赤十字病院
4	曾我 敏子	新居浜2	支部長	住友別子病院	12	西岡 愛弓	中予7	支部長代理 (幹事長)	南高井病院
5	大仲 道子	西条	支部長	済生会西条特別養護 老人ホーム	13	川本 美加	中予8	支部長	松山市民病院
6	曾我部恵子	今治	支部長	済生会今治病院	14	辻 好美	教育	支部長	松山赤十字看護専門学校
7	鋪村加代子	中予1	支部長	自宅	15	福本 節子	南予1	支部長	自宅
8	松本久美子	中予2	支部長	済生会松山病院	16	楠 多佳子	南予2	支部長	自宅

画像で見る連盟通信の歴史

創刊号 昭和62(1987)年11月～

第40号 平成13(2001)年3月～



S35年11月、初の
結成大会が開かれてから
ようやく創刊!!
当時はB判で
右開きでした



紙面がカラーに
なりました!



第47号 平成15(2003)年1月～

第58号 平成17(2005)年7月～



A4判になりました
時代の流れに...



「ベッドサイドから
政治を変える」
のスローガンの元、
リフォーム連盟で
「愛媛県支部」が
「愛媛県看護連盟」に
変更されました

- 平成十七年度役員
- 会長 植岡 道玄
 - 副会長 安藤 静子
 - 幹事長 神尾由美子
 - 有請千代美
 - 河内 洋子
 - 吉田 昭枝
 - 鈴木ルリ子
 - 巻田すみ子
 - 政岡 千種
 - 大本加代子
 - 村上かなえ
 - 大政 信子
 - 植村加代子

第61号 平成18(2006)年3月～

(1) 第61号 平成18年3月20日 発行

発行所 愛媛県看護連盟
松山市道後町2丁目11-14
TEL.089(923)1595
発行責任者 植岡道玄

連盟通信えひめ

春の光がまぶしく、日にと
に暖かき春増してきました。
会員の皆様には、お変わり
なくお元でお過ごしのこと
とお慶び申し上げます。

私たちの代表が国会で働い
ているお陰で、職場環境や現
場の声が次第に軒並みつつあ
ります。看護職の職場の選択
肢が広が、厚生労働省の選
宅、予防医療の方向に力をい
れているようです。

これらの方針が、連盟研
究のウイークリー「アソビニ
」です。私は毎週楽しみに読んで
います。会員研修の時にはよ
く参考事例として使わせてい
たいと思っています。皆さんも
さきで新しい情報として活用
できるように使ってください。

当次増
刊も
すば
らしい

春の光がまぶしく、日にとに暖かき春増してきました。会員の皆様には、お変わりなくお元でお過ごしのこととお慶び申し上げます。

私たちの代表が国会で働いているお陰で、職場環境や現場の声が次第に軒並みつつあります。看護職の職場の選択肢が広が、厚生労働省の選宅、予防医療の方向に力をいれているようです。

これらの方針が、連盟研究のウイークリー「アソビニ」です。私は毎週楽しみに読んでいます。会員研修の時にはよく参考事例として使わせていたいと思っています。皆さんもさきで新しい情報として活用できるように使ってください。

当次増刊もすばらしい

研修修計画(案)

目的：1. 愛媛県看護連盟のリーダーを育成し、組織の強化を図る。
2. 会員一人一人が看護と政治のつながりについて認識を高める。

研修対象	開催時期	テーマ	目的	方法
管理者研修	7月	連盟の土気高め を組織作り	組織活動の積極的参加を促すための研修作りについて学び組織の強化を図る。また「リーダー」としての役割を自覚する。	講演
会員研修	8月	看護職者が望んで 参議する意義	看護職者が政治に関わる意義、連盟を支援し、議員自身も議員としての責任を自覚し、行動を促す。	講演
県・支部役員及び 連絡員研修	10月	行動する組織作り	県・支部活動を活性化に繋ぐための具体的な実践法を聞き今後に活かしていく。	講演 グループワーク
県・支部役員会 同研修会 (別開会議)	11月15日			

予告
愛媛県看護連盟常総会 日時 平成18年6月18日(日)10:00～12:00
会場 愛媛県看護連盟看護センター(研修修室)
特別講演会 講師 日本看護連盟幹事 神戸大学医学部附属病院看護部長 大島敬子先生 13:00～15:00

タイトル変更!
より明るいイメージに
なりました

第66号 平成19(2007)年5月～

(1) 第66号 平成19年5月25日 発行

発行所 愛媛県看護連盟
松山市道後町2丁目11-14
TEL.089(923)1595
発行責任者 植岡道玄

連盟通信えひめ

今年、平成19年は1月の県知事選挙を皮切りに統一地方選挙、市議選、首長選とまさに選挙の嵐開けの年になりました。また夏には参議院選挙を控えており、連盟としてもその真価が問われることとなります。

会員の皆様には今年度に入り新人教育・研修に何かとご多忙のことと思います。また任務を終えられ退職された方々にはますますのご健康を祈念し存じます。

私たちの連盟活動は看護のかえる諸問題を政治力によって解決しなければいけないこと、具体化する方策として政治活動を行っています。

私たちの職種は国民の健康・医療・福祉に大いに貢献しているはずで、日本の長寿社会の裏には私たち看護職の健やかな働きがあったからこそなれたものと思いがいかにでしょうか。ややもすると自分たちだけの小さな範囲での不満、子育て支援などあります。各施設、各人の自覚努力でもできる範囲には限度があります。ゆくまに医療の現場が地方に偏在し、しかもかなり厳しいインフラには大きな進歩はなりました。しかしながら三職能の抱える問題を解決するのでしょうか。現場の声をうたった私たちの切なる願いを、どうかご承知ください。

私たちが求められているのは、日本の医療、福祉が国民の安全・安心のために、私たちに求められています。

若い子にうけたい!
男性会員による…
「男の生きがい」討論会
女性会員参加禁止!
でした

今年度研修計画

目的：1. 愛媛県看護連盟のリーダーを育成し、組織の強化を図る。
2. 会員一人一人が看護と政治のつながりについて認識を高める。

研修修計画(案)

研修対象	開催時期	テーマ	目的	方法
管理者研修	7月	連盟の土気高め を組織作り	組織活動の積極的参加を促すための研修作りについて学び組織の強化を図る。また「リーダー」としての役割を自覚する。	講演
会員研修	8月	看護職者が望んで 参議する意義	看護職者が政治に関わる意義、連盟を支援し、議員自身も議員としての責任を自覚し、行動を促す。	講演
県・支部役員及び 連絡員研修	10月	行動する組織作り	県・支部活動を活性化に繋ぐための具体的な実践法を聞き今後に活かしていく。	講演 グループワーク
県・支部役員会 同研修会 (別開会議)	11月15日			

予告
愛媛県看護連盟常総会 日時 平成18年6月18日(日)10:00～12:00
会場 愛媛県看護連盟看護センター(研修修室)
特別講演会 講師 日本看護連盟幹事 神戸大学医学部附属病院看護部長 大島敬子先生 13:00～15:00

第78号 平成22(2010)年3月～

League communication EHIME

連盟通信えひめ

(発行所) 愛媛県看護連盟
松山市道後町2丁目11-14
TEL.(089)923-1595
発行責任者 植岡道玄

会長ごあいさつ

印刷会社変更により
タイトル文字が
わかりました

平成22年は、
張りどころで、
より連盟活動に多大なご支援を頂き誠に
ありがとうございます。

愛媛県のがかい恵美子後援会員数も
2万人を目指して頑張っているところで
すが、皆様の努力により現在1万人を越え
るべく目標に向かっています。

今、日本の社会保障の在り方については
看護職のみならず関係医療職もこの問
題を包括的に考える時、今後の社会構造
から問題視しないわけにはいきません。
そのためには私たちの代表を国政に送り、
先人達が永々と築き上げた私達の声を届
ける窓口を閉ざすことだけは絶対に回避しなければなりません。

社会保障制度の問題は単にイデオロギのみで決定できるものではありません、私たちの参画
によって変えるのです。変わるのです。「誰かが何とかしてくれる」ことは絶対にあり得ません。この
ことで私たちは「たかがい恵美子」に看護職の代表を託しました。

彼女も臨床、厚生行政、教育にも深い知識と知恵を持ち合わせ、かつ将来の社会保障に危機感を抱
いている一人です。全国行脚では社会保障の原点「国民のいのち」の大切さを教えてくれました。た
かがい恵美子の思いを国政に反映させて行くことではありませんか。

皆様には年度替わりのお忙しい中、ご支援のほどよろしくお願い申し上げます。

たかがい恵美子さんと会長

1 会長ごあいさつ
2～4 たかがい恵美子と未来を創る会
ステップII 施設訪問報告
5 ポリナビワークショップ in 高松 参加報告
6 お知らせ・会員数・入会のご案内・編集後記

第95号 平成26(2014)年11月～

平成26年11月10日 発行

League communication EHIME

連盟通信えひめ

(発行所) 愛媛県看護連盟
松山市道後町2丁目11-14
TEL.(089)923-1595
発行責任者 吉田昭枝

会長 吉田昭枝

ご挨拶

愛媛県看護連盟会員のみなさま初めまして。新任会長の吉田昭枝と申します。
どうぞよろしくお願い申し上げます。

さて、平成26年6月に日
年度のスローガンとして
な集聚力を持つ組織をつくる～が採択されま
すので、スローガンの提案趣旨を下記に再掲い
ます。

(提案趣旨)

私たちは、常に、国民目線に立ち、社会・国民
組織代表の国会議員がそろった今、国民が
国会議員に現場の声を届け、国政の場で制度化、法制化する力を発揮するべきです。

一方、国は、地域の実情に応じた医療・看護・介護の総合的な確保のために、新たな財政支援策として
都道府県に基金を設置し、従来の国の看護関係予算の大半は、都道府県が作成した計画に基づき、
執行される方向に舵をとりました。今後は、都道府県における看護政策に対し、強い政治力が求めら
れます。

したがって、都道府県における看護政策を実現させるには、各都道府県看護連盟は一層の組織強化
に取り組み、都道府県看護協会や都道府県議員との連携を強化し、都道府県政に積極的に働きかける
必要があります。

上記の趣旨の中で私が特に注視したいのは、下線の部分です。愛媛県における看護政策に対し強い
政治力を持つ看護関係の予算を少しでも多く獲得するには、看護協会と強力なタッグを組むこと、国会議員
・国会議員とのネットワークを構築することだと思います。医療・看護・介護の現場に精通していない議員
員に対して現場における課題を提供し、一層になって地域住民に貢献することが連盟の役割だと思ってい
ます。

会長になって所信表明を役員会で行いました。組織運営にあたって、3Sで行きたいと思っています。

1 ストロング 2 スピーディー 3 スマート
⇒強い組織 ⇒機動力のある組織 ⇒ござぱりとした、きびきびとした組織運営

強い組織にするには、まずは、連盟会員を増やすことだと思います。平成26年10月末現在の会員数は、
5,309名。今年度の目標は5,500名です。目標を達成し強い組織にするには、会員一人ひとりの努力が必
要です。みなさま方の周囲にいる連盟未加入の看護職員に働きかけていただけますようお願いいたします。

おめでとうございました

塩崎 恭久 衆議院議員 厚生労働大臣
あべ 俊子 衆議院議員 農林水産副大臣
たかがい恵美子 参議院議員 厚生労働大臣政務官

「連盟通信えひめ」



愛媛県看護連盟会長
吉田 昭枝

平成26年7月1日、前植岡道玄会長より看護連盟会長の役割を引き継ぎ、業務を開始しています。それまでは、今治支部の支部長として約6年間連盟活動を行なってきました。支部長としての立場を全うするとき、よく目を通し参考になったのが「連盟通信えひめ」でした。昨年度は、諸先輩のお力を拝借し、「愛媛県看護連盟60年史」を作成するべく編集委員会を開催しました。この時も、役立ったのが「連盟通信えひめ」です。愛媛県看護連盟の歴史を顧みると、会員の皆様が執筆してくださった内容が分かり易く非常に興味深いものでした。ゆえにこれは、歴史が可視化されている貴重な資料になっていると思えました。

今年度は、100号を記念して「連盟通信えひめ」の名称を皆様から公募し、気持ちも新たに出発いたします。私たちの足跡を残す貴重な歴史資料となることを期待します。

さて、今年度は、私たちの代表を再び国政に送る大事な選挙を控えています。リニューアルした連盟通信に是非喜びの声を載せたいと思います。

会長としてまだまだ未熟ですが会員皆様のお力を借りながら、組織運営をおこないたいと思います。



前愛媛県看護連盟会長
植岡 道玄

私は平成17年6月12日愛媛県看護連盟通常総会で会長に選任され7月1日より、会長業務を開始いたしました。以来9年間3名の看護職の参議院議員候補者の選挙に携わり2名は当選出来ましたが、1名を落選させてしまいました。想えば3年毎に巡ってくる選挙活動には諸先輩の知恵をお借りして東・中・南予と奔走したこともありました。

本部からの情報は月に2回Weeklyが発行され、リフォーム連盟の新たなスタートとして会員の皆様には広報誌として連盟通信えひめと改称し年に4回発行いたしました。

発行のたびにいつも悩まされるのが、会長挨拶で副会長にも輪番制でお願いしたいと申し上げたのですが、キツパリと断られついに61号から94号までを担当することになりました。最初に季節観をいれ会員への感謝の言葉、続いて代表の活躍や政治の動きなどが主なものです。なるべく新鮮な情報をとったのですが、挨拶は短いほうがよいということで、広報委員会の方に加筆添削してもらい33巻もやったものだと回想しています。今後とも愛媛県看護連盟通信えひめの益々のご発展をお祈り申し上げます。



副会長・中予第5支部長
政岡 千種

連盟通信えひめが5月の発行で、100号を迎えるとの事。おめでとうございます。

これを機に元広報担当役員として、連盟通信えひめの歴史に思いを馳せてみた。平成14年発行の日本看護連盟愛媛県支部40年の歩みによると、昭和62年8月の役員会で「連盟支部だより」発行決定（年2回・2200部）とあり、創刊号は11月に出ている。その後タイトルはずっと同じで、リフォーム連盟の平成17年7月30日発行の第58号が、仮称として「看護連盟えひめ」を使っている。次の59号から公募して決めた今の「連盟通信えひめ」になっている。筈だが……よく見ると1回きりの仮称がもう1回使われていたり、表紙は「連盟通信えひめ」だが、中をめくると全く関係ない「連盟だより」というタイトルが多用されていたりと、お恥ずかしい限りである。平成19年1月15日発行の第65号から横書きとなり、綴じ穴が左に変わった。平成22年3月15日発行の第78号から、経費節減という事でヨシダ印刷からアマノ印刷に変わり、タイトルのレイアウトも少し軽やかになり、今日に至っている。流石に創刊号は無理としても、結構古い「連盟だより」を持っていた筈だが、終活で捨ててしまったらしく、今は第49号からしか手元にない。断捨離もほどほどにしとけば良かったと残念に思う今日この頃である。

100号記念号に寄せて



副会長・南予第3支部長

村上 かなえ

連盟通信100号発行は会員皆様のご協力ご支援により発行する事ができました。厚くお礼申し上げます。記念号に寄せて連盟活動の思い出を一言述べさせていただきます。

活動の中で印象深い思い出は第22回参議院選挙で当時、政権交代で大変厳しい戦いでした。支部長として本格的な選挙戦は初めてで知らないことが多く、戸惑うことばかりでしたが、連盟会長・幹事長をはじめ多くの方々からご指導を頂き活動することが出来ました。また、支部役員・リーダーが中心となり「看護職の代表を絶対に国政へ送ろう」と団結し一丸となって戦いました。

戦いの中で印象的だったのは、候補者と一緒に南予施設訪問で各施設の看護部長・師長看護師の皆様忙しい中、快く対応して頂き大変お世話になったことです。必死で応援し、今までにない熱意が伝わってきました。最後まで声をかけ合っていた会員に感動しました。

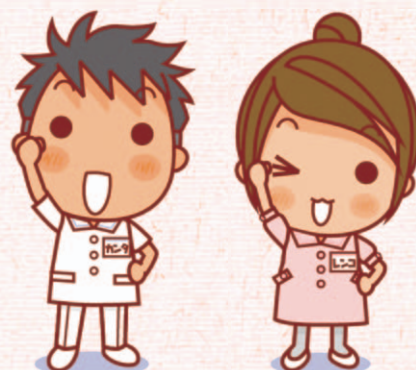
投票日も電話作戦を行い開票速報で当選を今か今かと待ち、当選確実と報道された後、会員から「おめでとうございます。良かったですね」の言葉を電話で聞き、嬉しく共に喜び合いました。

今回の活動で最後まで目標に向かって諦めないことが一番重要であることを痛感しました。今後も看護職代表を国政に送り続け、「現場の声」を届けましょう。そして、今までの先輩方の努力と功績の積み重ねを未来へ繋げるために活動しましょう。

前広報委員長
済生会今治病院**大河 美由紀**

私が看護連盟を知ったのは、恥ずかしながらこの「連盟通信えひめ」の広報委員に任命された時でした。平成17年から10年間広報委員として活動する中で、組織の強化・拡大を行うために、会員・非会員に対して活発な情報を流通する手段のひとつとして広報活動が重要なことであると知りました。それまでは、職場環境や給与に対する不平不満ばかり言っていました。しかし、看護連盟活動を知り、選挙にも行かない自分たちに文句を言う資格は無いと思いました。私は、職場の同僚などに「看護師の代表が政界にいることで看護体制などが維持できている。私たちが行動を起こさなければ、今以上に職場環境が悪くなるかもしれない、次に看護師になる担い手の職場環境を整えておくことも重要な役割だ」と伝えました。選挙前には、看護師の代表が政界に必要であること、そのために社会人の義務として選挙に行くように促し投票数を獲得できるよう職場のリーダーと協力しました。

看護師として後輩に看護技術を指導することも大切です。しかし、看護師として働く上で職場環境を整えることは職務満足に繋がり、ひいては患者満足に繋がります。そのためには、今後も看護師が働きやすい職場になるようにしていかなければなりません。さまざまな看護情報をキャッチし、自分たちが何をすべきか考えるためにも「連盟通信えひめ」で最新情報を提供して頂きたいと思います。



愛媛県看護連盟東予地区会員研修会に参加して



1月30日愛媛県総合科学博物館にて「政治活動と選挙運動の違い～選挙違反をしないために～」というテーマで看護連盟東予地区会員研修会が開催されました。目的は、第24回参議院議員選挙に向けて安心して政治活動及び選挙運動を推進することができるよう、その方法を学ぶということで、自由民主党所属愛媛県議会議員鈴木俊広様が講師として来て下さいました。選挙というと違反を恐れてしまいがちですが、

村上記念病院 木下 沙也加

本研修で今、私たちが出来ることは何なのかということ学ぶことができました。その中で一番印象に残ったのが、私たち有権者は、HP、ブログ、SNS、動画共有サービスなどのウェブサイト等利用して特定の候補者の応援を呼びかけることができるようになったということです。SNSは私達の身近な物であり、候補者を応援する情報発信には、とても有効であると思いました。しかし、その中でも注意点はあり、候補者、政党等以外は、電子メールを利用した選挙運動を、一般有権者が行うことが出来ないということです。これらの注意点を守り、自分たちに出来ることを実施していこうと思いました。選挙権年齢も18歳以上に改正されたので、若い人達にもっと選挙について知ってもらい、積極的に参加してもらいたいと思いました。今回学んだことを生かし、応援する候補者を当選させる為に活動していこうと思いました。

中予合同役員・リーダー会に参加して



2月6日、今回の研修はリーダーとなって日の浅い私にとって、大変勉強になる有益な時間でした。各施設や選挙期間によって選挙活動が異なる事を改めて知る事ができたので、今後の個人としての看護連盟活動に生かしていきたいです。また、講義の中でトップダウンの大切さも痛感しました。私が勤務している一般財団法人創精会松山記念病院では、看護連盟会員の増加が難しい現状があります。日本精神科看護協会に所属する私たちにとって、看護連盟の選挙活動について理解不足のある方が多くおられる事が原因のひとつではないかと思いますが、看護師として働く上で「今の職場の現状に不平不満を言ったところで、各施設は国の基準を超えている。職場環境を

一般財団法人 創精会 松山記念病院 中村 奈々子

改善する為に大切なことは、国政に看護連盟の代表を送ることだ。」という先輩の言葉を念頭に、看護連盟の必要性を伝えていきたいです。最後に、グループワークでさまざまな施設の方々と情報共有できました。私は若手の会に所属していますが、役員やリーダーの方々から、若手の会の現状と在り方について話を頂いた時は、共感できる部分や共感して頂いた場面が多く、若手として何ができるのかという事を考えさせられる学びの多い研修となりました。小さなことからコツコツと自分のできる事を考え行動していこうと思います。



日本看護連盟

看護職・学生のみなさん

選挙
に行こう!

投票
しよう!!

18歳から投票できます

公職選挙法が改正され、
当日の投票が駅・商業施設で
できるようになります。

選挙に行こう!

**期日前投票(不在者投票)が簡単に
できます。**

入場整理券や印鑑はいりません。手続きはきわめて簡単で本人が出かけるだけで投票できます。

土曜日、日曜日にかかわらず、投票日の前日まで市町村の選挙管理委員会(市役所・町村役場など)で投票を済ませましょう。

時間は午前8時30分～午後8時までです。

期間・投票場所・時間等、各市町村選挙管理委員会に確認してください。



お知らせ

広報誌の名称が決まりました。応募作品の中には「しまなみ」「せとうち」「ひめだるま」「みきゃん」「LOVE♡愛」などがあり、27通の応募の中から厳選の上「連盟あいひめ」になりました。今後も、より皆様に親しんでいただける広報誌になるよう頑張りたいと思います。たくさんのご応募ありがとうございました。

お願い

平成28年度愛媛県看護連盟通常総会委任状の提出について

総会は愛媛県看護連盟規約第22条により、会員の半数の出席により成立いたします。やむを得ない事情で総会に出席できない方は、委任状に必要事項を記入の上、施設でとりまとめ6月3日(金)までに連盟事務局あてご提出ください。

看護連盟入会のご案内

看護連盟の目的

看護協会の目的達成のために必要な政治活動を行い、あわせて国民の健康と福祉の向上に寄与することを目的とする。

看護連盟の活動

看護職の政治力強化に関する活動
看護職組織代表の国政進出と支援に関する活動

年会費

8,000円
(内訳 日本看護連盟：5,000円 愛媛県看護連盟：3,000円)



一人の会員が連盟を知らない一人を誘って会員の輪をひろげ、明るく楽しい活動をすすめてみましょう

ぴったりシーツ

特許取得済

リネンリース対応

- 縦・横・斜めに伸びてセットが簡単な医療用ボックスシーツ
- シワが出にくい特許構造で、日常の手直しがありません。



推薦の言葉 愛媛県看護連盟 会長 吉田昭枝

入院治療を受ける方の病室は「治療の場」であると同時に「生活の場」でもあります。非日常の中にあるとき、少しでも生活者としての心地よさを提供するのが私たち看護職の役割でもあります。「ぴったりシーツ」は乾燥が早く、吸湿性があり、肌触りもよい。そのうえ手軽にベッドメイキング出来るため、看護職の負担も少ないです。新しい物を知る事はとても大切です。そして実感してください。

製品を体感していただくため、現場でのモニタリングを実施しております。 お問い合わせは、愛媛県看護連盟までお気軽にどうぞ。

日本訪問看護財団
賛助会員



信頼は確かな商品から
株式会社 信公

埼玉県三郷市泉 3-3-17 TEL : 048-953-3100

URL : <http://www.t-shinkou.co.jp> E-mail : info@t-shinkou.co.jp

編集後記

18歳から選挙に参加することができるようになりました。今年の夏には参議院選挙が予定されております。選挙に関心を持って、参加しましょう。

広報委員の交代がありました。

委員長 大谷英津子 よろしく願いいたします。